

研究成果（品種）リーフレット

# 歡喜の風

早生で多収の良品質、  
良食味米



冬春野菜との二毛作栽培にも適しています。



九州沖縄農業研究センター

# 歡喜の風

暖地および温暖地に適した早生（わせ）で、多収の良品質・良食味米品種です。

## 暖地および温暖地に適し多く取れる

- ・「キヌヒカリ」並の出穂・成熟期で暖地および温暖地に広く適します。
- ・標肥でも多肥栽培でも「キヌヒカリ」より約10%多く取れます。

品種名	出穂期 (月.日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	玄米重 (kg/a)	同左 比率 (%)	千粒重 (g)
標肥栽培						
歡喜の風	8.15	82	20.4	55.9	109	22.8
キヌヒカリ	8.13	79	18.4	51.1	100	22.3
多肥栽培						
歡喜の風	8.15	85	20.5	58.3	114	23.0
キヌヒカリ	8.14	81	18.6	51.2	100	22.6

(福岡県筑後市 6月下旬移植 標肥栽培(2009~2016年) 多肥栽培(2012~2016年))

## 高温でも米品質が優れる

- ・高温で実っても玄米の品質は「キヌヒカリ」より明らかに優れています。



歡喜の風

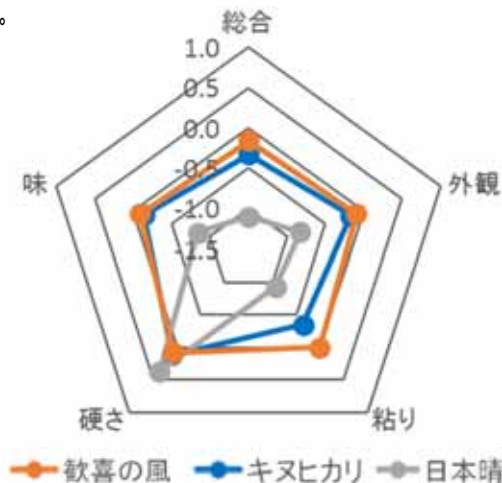
キヌヒカリ

### 解説

出穂後20日間の平均気温は28.7 と高温で、「キヌヒカリ」に白未熟粒の顕著な発生が認められましたが「歡喜の風」では軽微。「歡喜の風」の高温登熟耐性は“中”であり、「キヌヒカリ」の“やや弱”よりも優れています。

## 食味が優れる

- ・炊飯米の食味は「キヌヒカリ」と同等かやや優れています。



複数回の食味官能試験の平均値(ヒノヒカリ基準)

### 解説

「歡喜の風」の玄米の蛋白質含有率(%)は、「キヌヒカリ」より0.5ポイント程度低い特長があります。

## 冬春野菜の後作としても栽培できる

- ・複合経営における二毛作の冬春野菜の後作として栽培が可能です。



冬春レタス栽培

レタス栽培後の「歡喜の風」

### 解説

「歡喜の風」は、耐倒伏性が“やや強”で倒れにくく、冬春のレタス栽培後の残効肥料条件の栽培にも適しています。

(本資料に関するお問い合わせ先)



農研機構九州沖縄農業研究センター 産学連携室

〒861-1192 熊本県合志市須屋2421

TEL: 096-242-7682 FAX: 096-242-7543

E-mail: q\_info@ml.affrc.go.jp

ホームページ: www.naro.affrc.go.jp/karc

(2019.2 作成)